

請 願 文 書 表

(子ども若者はぐくみ局)

受 理 番 号	3 5 8	受 理 年 月 日	令 和 6 年 1 2 月 5 日
件 名	学童保育制度の拡充		
要 旨	<p>私たちは、真に子供の最善の利益が保障される学童保育（学童クラブ）制度の充実・発展を願っているが、京都市はその願いに十分に込えられていないと思う。子供・保護者・保育者など保育関係者の保育環境が改善されるよう、制度の見直しを実施してほしい。</p> <p>ついては、以下のことを願う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 誰もが学童クラブを利用できるよう、政令市で最も高い利用料金を下げること。</li> <li>2 学童クラブの詰込み・大規模化を解消するために、1クラス（支援の単位）の登録児童数を40人とし、面積基準を超えた場合は新設・分割すること。</li> </ol>		
請 願 者			
紹 介 議 員	やまね智史、えもとかよこ、赤阪 仁、河合ようこ、井崎 敦子		
付 託 委 員 会	文教はぐくみ委員会		